TOTO

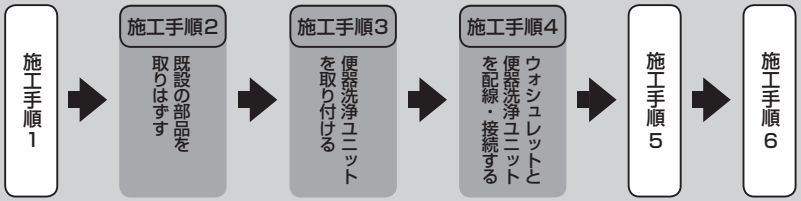
説明書

必　ず　確　認

本説明書の【施工手順 1】に記載しているロータンク・便器は、下記手順の内容が便器洗浄ユニット施工説明書と異なります。
異なる手順の内容を本説明書で説明しておりますので、施工する際は、置き換えてください。
※【施工手順 2、3、4】は、便器洗浄ユニット施工説明書をご覧ください。

施工手順 1「施工タイプ」を選択する
施工手順 5 便器洗浄モードを選択する
施工手順 6 試運転をする

施工手順（　は本説明書、　は便器洗浄ユニット施工説明書を参照ください。）



施工手順 1「施工タイプ」を選択する

ロータンク・便器一覧表

ロータンク品番	便器品番	施工タイプ
SH340BA・BAK 系 SH341BA・BAK 系 SH366BA 系 SH367BA 系 SH340BF・BN 系 SH341BF・BN 系 SH366BF・BN 系 SH367BF・BN 系	CS340 系	A（便器洗浄ユニット施工説明書の P.4 へ）
SH340BAJ 系 SH341BAJ 系	CS340 系	B（便器洗浄ユニット施工説明書の P.5 へ）

便器洗浄ユニットは、便器洗浄ユニット施工説明書に従って、取り付けを行ってください。

2020.10.30
D07B67

施工手順 5 便器洗浄モードを設定する の場合

ご注意
モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れた後に行ってください。
（ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。）

1 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

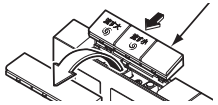
→ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する

2 流すボタンを取り付ける
（流すボタン取付説明書参照）

重要
リモコンには流すボタンが取り付いていません。必ず取り付けてください。

設定が不要な施工タイプ A → 施工タイプ A → 試運転をする P.6へ

設定が必要な施工タイプ B



3 止 ■ 10秒以上押す

→リモコン表示部が下図のようになります。

施工者モード 1/2
1. 便器洗浄モード
2. 本体　連立設定確認
▲▼で選ぶ⇒［決定］押す

4 ▲▼で「便器洗浄モード」を選び 決定 を押す

施工者モード 1/2
1. 便器洗浄モード
2. 本体　連立設定確認
▲▼で選ぶ⇒［決定］押す

→

便器洗浄モード 1/10
1. 便器洗浄モード 1
2. 便器洗浄モード 2
▲▼で選ぶ⇒［決定］押す

施工タイプ B

5 ▲▼で「便器洗浄モード 3」を選び 決定 を押す
→ ウォシュレット本体から電子音が 1 回鳴る

便器洗浄モード 3/10
2. 便器洗浄モード 2
3. 便器洗浄モード 3
▲▼で選ぶ⇒［決定］押す

→ 便器洗浄モード 3 に設定しました

→ 確認
決定後、下記表示になっているか確認してください。
3. 便器洗浄モード 3 ◀

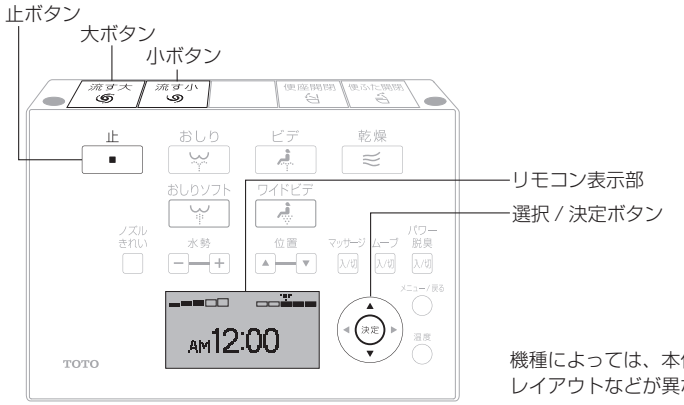
◀が表示されます。

ピッ ※電子音が鳴ります。

6 止 ■ 押す → 設定完了

7 作動を確認する
※連続して押すと作動しません。
約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。
流す大 → ハンドルが大側に回転する　流す小 → ハンドルが小側に回転する
■正しく作動しない場合は、再度手順❸から設定してください。

試運転をする P.6へ



機種によっては、本体表示部やボタンのレイアウトなどが異なります。

施工手順 5 便器洗浄モードを **設定する** の場合

ご注意
モード設定はウォシュレット本体を取り付け、電源を入れた後に行ってください。
（ウォシュレット本体の電源が入っていないと設定を受け付けません。）

1 ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む
→ノズルがいったん出て戻る初期動作を行うか確認する

2 流すボタンを取り付ける
（流すボタン取付説明書参照）

重要
リモコンには流すボタンが取り付いていません。必ず取り付けてください。

設定が不要な施工タイプ A

設定が必要な施工タイプ B

流すボタン
（ウォシュレット専用便器洗浄ユニットに同梱）

3 止 10 秒以上押す
→リモコンのランプが全点滅します。

施工タイプ A

試運転をする P.6 へ

施工タイプ B

4 流す大 5 秒以上押す

ピーッ、ピーッ
本体表示部
<運転>
2 回点滅

もう一度
流す大 5 秒以上押す

ピーッ、ピーッ、ピーッ
本体表示部
<運転>
3 回点滅

施工タイプ B

設定位置を確認する

5 おまかせ入/切 と ノズルそうじ入/切 同時に押す →（電子音が 3 回鳴ると同時に本体表示部（運転）ランプが 3 回点滅することを確認する）

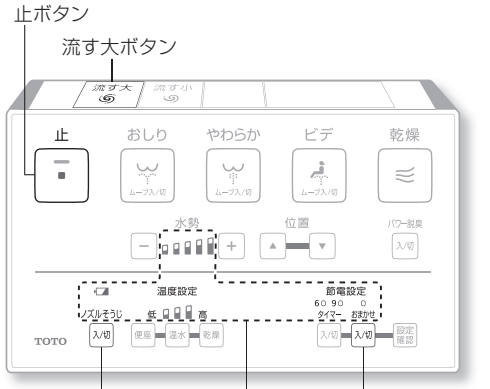
電子音とランプの点滅が上記でなかった場合は、設定が正しくできていません。
手順❹に戻り、設定しなおしてください。

手順❹をくり返すたびにモードが切り替わる

「ピッ」本体表示部が全ランプ 1 回点滅	「ピーッ、ピーッ」表示部が 2 回点滅	「ピーッ、ピーッ、ピーッ」表示部が 3 回点滅	「ピーッ、ピーッ、ピーッ、ピーッ」表示部が 4 回点滅
出荷時のモード	使用しません	このモードに設定する	使用しません

6 止 STOP 押す → 設定完了

試運転をする P.6 へ



機種によっては、本体表示部やボタンのレイアウトなどが異なります。

施工手順 6 試運転をする

施工全タイプ共通

ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込んだ後、次の項目を確認し、□にチェックを行ってください。

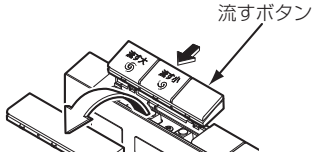
チェック □ **1** ロータンクの止水栓を開ける

チェック □ **2** 手動で便器洗浄を確認する

ハンドルを「大側」・「小側」に回して、便器洗浄を行うことを確認する

チェック □ **3** リモコンに流すボタンが取り付けられているか確認する

流すボタンの取付方法は流すボタン取付説明書を参照ください。



チェック □ **4** リモコンで便器洗浄を確認する

「大」・「小」のボタンを押して、便器洗浄を行うことを確認する
※連続して押すと作動しません。
約 10 秒たってからもう一度ボタンを押してください。

[大] → ハンドルが大側に回転する

[小] → ハンドルが小側に回転する

便器洗浄が正しく行われないときは、便器洗浄ユニット施工説明書の「うまく動かないとき」をご覧ください。

試運転が終わりましたら、ウォシュレット本体の施工説明書に従って試運転を行ってください。

MEMO